糖鎖標的レクチンを用いた膵がん消滅戦略

概要

H28年度TIAかけはし事業において「レクチン利用技術研究会」を発足し、計3回のワーク ショップを開催することで、国内企業との連携強化・拡大を図ることに成功した。H29年度は本 研究会を基盤として、国内のみならず国際的なワークショップを開催するととも、サマースクール、 技術研修、ホームページの作成等を行うことで、国内のみならず海外の企業との連携拡大、人材育 成、大型PJ提案を積極的に推進する。

ノクチン医薬







舘野浩章 平林淳

クチン医薬と診断薬の創出

検出 殺傷

糖鎖 がん細胞

国立研究開発法人物質·材料研究機構 -トポリマー技術による



荐原充宏







筑波大学 University of Tsukuba **ノクチン医薬の有効性** 検証と安全性評価





大河内信弘 小田竜也

高エネルギー加速器研究機構



レクチン医薬の精密結合 機構解明

薬剤融合型rBC2LCNレクチンを用いた膵がん治療法の開発

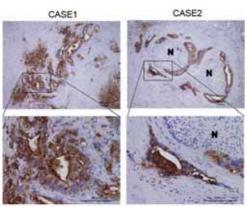
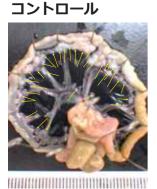
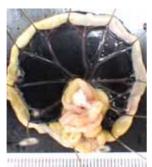


図 1 rBC2LCNを用いた臨床膵がんの染色





rBC2LCN-PE38

レクチン医薬を用いた膵がん腹膜播種マウス モデルへの抗がん作用

コントロール rBC2LCN-PE38





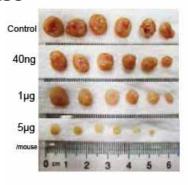
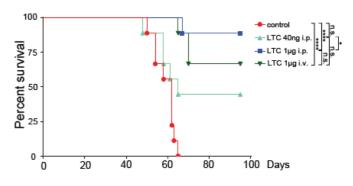


図2 レクチン医薬品の膵がん皮下移植マウスに対する 抗がん作用



レクチン医薬を用いた膵がん腹膜播種モデルの 図 4 延命効果

